2023年12月22日

全国商工会連合会

**＜産業全体＞**

**１１月期の産業全体の景況は、全DIが小幅に改善した。全国的に異例の暑さが続いた結果、行楽シーズンが長期化し、小売業・サービス業を中心に需要が活発化した。人手不足やコスト高騰は続いている一方で、消費者のコスト高への意識の高まりから、省エネ関連の需要が増加している、とのコメントがあった。依然として、コスト高やゼロゼロ融資の返済に苦慮する事業者はいるものの、明るい兆しが見え始めている。**

小規模企業景気動向調査　［２０２３年１１月期調査］

～行楽シーズンや省エネ需要の伸びから、明るい兆しの見え始めた小規模企業景況～

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **D I** | **１０月** | **１１月** | **前月比** |
| **売上額** | 7.7 | 11.6 | 3.9 |
| **採算** | ▲ 27.5 | ▲ 22.8 | 4.7 |
| **資金繰り** | ▲ 22.3 | ▲ 17.7 | 4.6 |
| **業況** | ▲ 16.1 | ▲ 11.9 | 4.2 |

**＜製造業（食料品、繊維、機械・金属）＞　年末需要や生産拠点の国内回帰で受注が増加傾向の製造業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **D I** | **１０月** | **１１月** | **前月比** |
| **売上額** | 5.9 | 10.2 | 4.3 |
| **採算** | ▲ 32.2 | ▲ 29.0 | 3.2 |
| **資金繰り** | ▲ 26.4 | ▲ 20.4 | 6.0 |
| **業況** | ▲ 17.1 | ▲ 15.3 | 1.8 |

製造業は、全DIが改善し、売上額・採算DIが小幅に改善、資金繰りDIが大幅に改善した。食料品関連は、年末商戦に向け受注が増加傾向にあり、全DIが改善し、特に採算・資金繰りDIが大幅に改善した。繊維関連は、売上額・採算DIがわずかに改善、資金繰り・業況DIがわずかに悪化。生糸等の原材料費が高騰する等、コスト高が続く。機械・金属関連は、全DIが改善し、特に売上額・資金繰りDIが大幅に改善。生産拠点の国内回帰により受注件数を伸ばす事業者がある、とのコメントが見られた。

**＜建設業＞　公共事業・民間事業共に受注好調も、人手不足やインボイス対応に苦慮する建設業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **D I** | **１０月** | **１１月** | **前月比** |
| **売上額** | 8.3 | 13.8 | 5.5 |
| **採算** | ▲ 33.1 | ▲ 23.8 | 9.3 |
| **資金繰り** | ▲ 27.3 | ▲ 18.9 | 8.4 |
| **業況** | ▲ 20.5 | ▲ 13.1 | 7.4 |

建設業は、全DIが大幅に改善した。採算DIにおいては２桁ポイントに迫る改善となった。降雪前の公共事業の受注がピークを迎え始め、民間工事では電気・ガス代高騰へ対応するために、省エネ補助金を活用したリフォーム需要が増加した。一方、現在の課題として、慢性的な人手不足に加え、インボイス対応への事務作業の増加を挙げる事業者も増えている。インボイス登録の有無で、下請先との価格設定の調整等に時間が割かれるため、発注先を見直す事業者もある、とのコメントが見られた。

**＜小売業（衣料品、食料品、耐久消費財）＞　外出機会の増加で、全DIが直近１年で最も高まった小売業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **D I** | **１０月** | **１１月** | **前月比** |
| **売上額** | ▲ 1.1 | 4.8 | 5.9 |
| **採算** | ▲ 33.2 | ▲ 29.3 | 3.9 |
| **資金繰り** | ▲ 25.8 | ▲ 23.0 | 2.8 |
| **業況** | ▲ 25.4 | ▲ 19.1 | 6.3 |

小売業は、全DIが改善し、中でも、売上額・業況DIが大幅に改善した。異例の夏日が続き、秋の行楽シーズンが長期化したことで、外出機会が増加し、直近1年で全DIが最も高い数値を示した。衣料品関連は、売上額・業況DIが大幅に改善した一方で、資金繰りDIが小幅に悪化。異例の暑さで秋物の動きは鈍かったが、急激な気温低下と共に冬物衣料の需要が増加した。食料品関連は、外出に伴う消費の増加から売上額・資金繰りDIが小幅に改善し、採算・業況DIが大幅に改善した。耐久消費財関連は、売上額・資金繰り・業況DIが大幅に改善。省エネ関連の消費財が伸びを見せている。

**＜サービス業（旅館、クリーニング、理・美容）＞好調な旅館関連が、全体を牽引するサービス業**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **D I** | **１０月** | **１１月** | **前月比** |
| **売上額** | 17.5 | 17.3 | ▲ 0.2 |
| **採算** | ▲ 11.5 | ▲ 9.4 | 2.1 |
| **資金繰り** | ▲ 9.8 | ▲ 8.5 | 1.3 |
| **業況** | ▲ 1.4 | ▲ 0.3 | 1.1 |

サービス業は、資金繰り・業況DIがわずかに改善し、採算DIが小幅に改善。旅館関連は、国内外の観光需要により、売上額・採算・資金繰りDIが小幅に改善した。採算DIは全業種中、唯一プラスで推移している。クリーニング関連は、業況DIが小幅に改善した一方で、売上額DIが小幅に悪化。需要の減退期ではあるが、売上額DIはプラスを維持しており、業況は上向きである。理・美容関連は、採算DIが小幅に改善した一方で、業況DIがわずかに悪化。サービス等で他店との差別化を図る事業者が増えている。

**調 査 概 要**

・調査対象：全国302商工会の経営指導員（有効回答数：230/回答率76.1％）

・調査時点：2023年11月末

・調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

※ DI（景気動向指数）は各調査項目について、増加（好転）企業割合から減少（悪化）企業割合を差し引いた値を示す。

**産業政策部　産業政策課　担当：宮川、元木　〒100-0006千代田区有楽町1-7-1 有楽町電気ビル北館19F　TEL：03-6268-0085 　MAIL：sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp sangyo@shokokai.or.jp**